#### 施策の目的 消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる 主管部局 経済振興部

































R	
Ш	
	100 M

まちの状態指標	指標の説明または出典	T R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す 方向
小壳吸引力指数	本市の人口1人当たり年間商品販売額÷千葉 当たり年間商品販売額(総務省・経済産業省 年経済センサス	景全体の人口1人 )※1 2016(H28) 0.765(※1)	0.765(※1)	0.765(※1)	-	1
1 事業所当たりの製造品出荷額等	(総務省・経済産業省) ※1 2016(H28)年経済	·センサス 682(※1)	682(※1)	682(※1)	百万円	1
法人市民税	普通会計決算カード (財政調整課)	75, 478	68, 291	51, 458	万円	1
今和2年度の取組みと評価・改訂	占	今知4年度の租状	。 新聞 。 BD 刻	12u		

令和3年度の取組みと評価・改善点	令和4年度の現状・課題・取組み
・取組内容	・現状
	コロナ禍等による市内経済や就労環境への影響は依然として大きく、事業の継続や創業、就労
効果的に小児科等への誘致活動を展開しました。新型コロナ対策としては、3度に渡るテイク	支援に注力する必要があります。また、子育て世代の人口増加により、産科クリニックの混雑
	が深刻化しています。
ビス安心店舗づくり支援事業により、空気清浄機等の設置を推進、売り上げが減少した事業者	
に対し、セーフティネット4号認定者向け融資を行い、事業の継続支援に努めました。	
・評価	・課題
空き店舗活用事業では、1件の改装費補助と10件の家賃補助を行いました。女性向け創業ス	新型コロナ等による世界経済の不安定さにより、雇用環境に大きな変化が生じているため、多
	様な働き方に対応した支援が必要です。感染症対策事業として「セーフティネット4号認定」
児科2施設の開業に結び付けました。市融資制度については22事業所に対し資金融資を、1	の融資についても引き続き対応する必要があるほか、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え
34事業所に対し利子補給を行いました。	た新たな事業展開への支援も必要と考えます。
・改善点	・取組内容
空き店舗有効活用事業においては、事前協議を行うほか、商工会議所による相談業務を併用す	
	クールを実施するほか、関係機関と連携し創業者の課題解決や経営相談に対応します。空き店
への負担を減らせるよう、迅速な対応に努めました。	舗の減少や地域の活性化、創業者支援のため、創業を検討する方へ制度の周知を図ります。開
	業を検討している医療機関等に対しては、情報提供、関係機関との調整などの支援を行いま

#### 魅力ある事業者の育成・誘致 主管課:商工振興課

空き店舗を開業地として活用する創業者に対し、事業開始に必要な改装費の一部、創業期における賃料の一部を補助し、もって地域の商業活性化を図ります。

# 空き店舗有効活用事業

担当課	R3当初予算		R3決	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
商工振興課		7, 373		7, 427	3, 185	11, 364	0	11, 364	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	=	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標	
相談延件数(件)	26	15	20	補助金交付件数	(件)	10	10	10	
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状	†・課題・取組	み			
・取組		・現状							
市内の空き店舗を活用するため、1件の改装費補助と10件の賃料補助を実施しました。				グを実施して、彩	5、補助に頼らない経営を実現 怪営のアドバイスを行っていま	するため、流山 す。	商工会議所か割!	業者にヒアリン	
・評価				・課題					
空き店舗が早期に活用され、まちの賑わいに寄与しました。 空き店舗の早期解消に向けて、パンフレットなどで周知が必要と考えます。						と考えます。			
・課題に対する改善点				・取組					
				新たな空き店舗の有効活用の促進を行うため、流山商工会議所とともに、創業者の課題解決に 取り組んでまいります。					

主管課:商工振興課

市内中小企業者の育成と振興に寄与するため、金融機関を通じた資金融資の実施及び融資利息の一部補助を行います。

# 中小企業資金融資事業

魅力ある事業者の育成・誘致

担当課	R3当初予算 R3決算		算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源			
商工振興課		142, 573		139, 568	3, 185	142, 384	130,007	12, 377		
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	=	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標		
商工会議所役員会等参加回数(常任委員会、 商業部会、工業部会)(回)	36	36	36	融資件数(件)		12	22	20		
流山工業団地役員会参加回数(回)	12	12	12	利子補給件数(件	<b>‡</b> )	151	142	150		
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み						
・取組				・現状						
市制度融資の申請について関係法令に則り審査を行い、22事業所に対し資金融資を実行し、 134事業所に対し利子補給を行いました。				従来の市制度融資については、新型コロナウイルス感染症対策事業が創設されたため融資申し 込みは少数となると思われます。						
・評価				• 課題						
貸付者に融資利息の一部を補助することにより た。	、資金繰りにかた	かる負担の軽減	咸化が図れまし	企業経営の基盤強 があります。	<b>雀化には自助努力が基本である</b>	ことから、補給	率の見直しも検討	対していく必要		
・課題に対する改善点				• 取組						
新型コロナウイルス感染拡大を発端とする景況 途「新型コロナウイルス感染症対策事業」を創			資については、別	き「新型コロナウ	5り上げ減少による「セーフテ フイルス感染症対策事業」で対 ニ場合にも迅速に対応できるよ	応することとし				

魅力ある事業者の育成・誘致		主管課:	<b>商工振興課</b>						
創業支援事業		(ゼミナール			5年未満)を対象とした「 っては、流山商工会議所や				
担当課	R3当初	]予算	R3決	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
商工振興課		1,320		1,320	6, 370	1,527	0	1, 52	
主な活動指標 性向け創業スクール受講生(人)	R2実績 11	R3実績 16	R4目標(予定)		<mark>上な成果指標</mark> 団け創業スクール卒業生)	R2実績 3	R3実績 13	R4目標 20	
は同い創来ハノ か又時エ(八)	''	10	30	(人)	川利米ペン ル十米工/	3	13		
令和3年度の取組 取組	]みと評価・改善	<b>善</b> 点		<ul><li>現状</li></ul>	令和4年度の現場	ド・課題・取組	ゆ		
94년 4回のカリキュラムを実施して、女性の創業	美支援を実施しま	した。			5内経済は大きな影響を受けて	いることから、	引き続き創業者	への支援を行り	
評価 6名の参加者のうち、13名が最終プレゼン	ノテーションに参	加しました。		・課題 カリキュラム毎 <i>の</i> 染症対策が必要に	の参加者を30名に増員したた なります。	め、これまで以	上に、新型コロ	ナウイルスのタ	
<b>課題に対する改善点</b>  々の悩みに適切な助言を行いました。				・取組 周知のために、市	5内の駅や庁舎、ホームページ	にチラシを配架	します。		
<b>基力ある事業者の育成・誘致</b>			商工振興課						
企業立地促進事業	地域産業の発	<b>展と巾氏の</b> 層	<b>詳用機会の拡充、</b>	市の財政の安定	、まちの活性化に資する事	業所・店舗寺(	の進出を促進し	ょます。	
+D \V = M	רכים דל-אורים	1マ体	DO:+14	<b>年日</b> 13	D2啦号级上弗/口力)	ロハハナカマ谷	DA柱中形质	D/ ሰሌፀ+ነ	
担当課	R3当初	<u> </u>	K3次!	算見込 10,187	R3職員給与費(目安) 12,740	R4当初予算 13,338	R4特定財源 0	R4一般財源 13,33	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)		12,740   上な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標	
談にいたった事業所等の数(件)	49	37		企業等立地促進獎	は励金の交付対象事業所等の	1	2		
談・相談等の数(件)	87	82	80	新規立地件数(件 物件のマッチンク	F) ブ等の支援を行った事業所等	2	2		
令和3年度の取締				が立地に至った件	+数(件) 令和4年度の現場				
取組 生数の増加と高い合計特殊出生率を背景に、 ることから、当該2科目のクリニックの誘致 評価	に取り組みました			特に産科クリニッ ・課題	クの混雑が深刻化し、開業促	進が喫緊の課題	となっています。	5	
師向けに作成した資料を元に開業支援コンサ 収集、医師との面談といったロジックを整理してきた結果、小児科2施設の開業に至りま	<b>里したうえで、効</b>			ら、開業志向の高			他の診療科に比	べ高額なこと	
課題に対する改善点 師との接触の機会を増やすため、新たなコン なる物件が少ないことから、不動産関連事業					/トの開拓による更なる協力関 至るまでに必要な情報提供、				
 状労の支援		主 <u>管課:</u>	商工振興課						
就労支援セミナー企画運営事業				就労支援セミナ コース」を引き	ーや就職個別相談等の支援 続き実施する。	を行う。また、	、県補助金を活	話用して令和	
担当課	R3当初	]予算	R3決算	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
商工振興課		12, 243		12, 205	1,096	12, 267	3, 129	9, 13	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)		となが、( L )	R2実績	R3実績	R4目標	
職個別相談相談者数(人)	108	110	100	就職個別相談就職	(白奴(人)	87	89	7	
令和3年度の取組	]みと評価・改善	<b>善</b>			令和4年度の現場	代・課題・取組	み		
での継続した支援を行う就職個別相談を実施	も、令和3年度は	「就職氷河期」	世代支援コース」	労支   代支援コース」を継続して、求職者への支援を行うとともに、働き方改革講座及びハローワク、千葉県ジョブサポートセンター等との共催事業を実施し支援に努めます。					
評価 和3年度は、コロナ禍等の影響により、企業 生じました。就職個別相談及び新設した「泉 値は違成するものの、正規雇用者数が減少し マンパワーセミナーを開催しました。 課題に対する改善点	<b>t職氷河期世代支</b>	援コース」で「	は、就職者数の目	境へも大きく変化	どが生じています。リモートワ				
   き続き求職者に対し支援に努めることで、I	E規雇用に繋がる	よう努めます。	,	就職個別相談(家) ワーセミナーによ	t職氷河期世代支援コース含む る支援の他、コロナパンデミ ッラインを活用した支援を検討	ックによる相談			

就労の支援		主管課:商	<b>岛工振興課</b>					
地域職業相談室運営事業		江戸川台駅前庁舎に「ジョブサポート流山」を設け、国(松戸公共職業安定所)の相談員2名、市の地域職業相談 置して、求職者に対する相談対応と企業への紹介手続き等を行い、地域就労需要に対応した就職活動への支援を行						
担当課	R3当初	予算	R3決算	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
商工振興課		2, 471		2, 362	2,077	2, 571	0	2, 571
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	=	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
相談者数(人)	3, 300	3, 779	3, 500	市民の利用者数	(人)	2, 697	3, 090	2,800
令和3年度の取組	みと評価・改善	点			令和4年度の現状	ド・課題・取組	み	
<ul><li>取組</li></ul>				・現状				
ジョブサポート流山にて、求職者に対して職業相談及び紹介、求人自己検索システムによる求人情報の提供を行った他、希望者には市が実施する「就職個別相談」に誘導し、就労支援に努めました。				(令和3年度の∂	<del>3</del> 主要事業)			
・評価				・課題				
面談を通じて求職者が抱える不安や悩みに配慮した丁寧な対応を心がけ、個々の適性を見極め、納得できる就職先を紹介できました。				(令和3年度のみ	<del>3</del> 主要事業)			
・課題に対する改善点				・取組				
長期化するコロナ禍やウクナイナ紛争等により ら、これらの変化に対応した支援に努めます。	経済情勢と雇用	青勢に変化が5	Eじていることか	(令和3年度のみ	今主要事業)			

主管部局 経済振興部 都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る 施策の目的





































まちの状態指標	指標の説明	明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す 方向
認定農業者数	市の認定を受けた農業経営者		41	43		経営体	<b>↑</b>
農業産出額(推計)	千葉農林水産統計年報の市町 (H29~H30)、R2実績(H30~R1	村別農業産出額推計結果※R1実績)、R3実績(R1~R2)年	229(※)	230(※)	185(※)	千万円	1
令和3年度の取組みと評価	令和4年度の現状・課題・取組み						

デ和3年度の収組のと評価・以書	□ 〒和4年度の現状・誄題・取組み
・取組内容	・現状
	農業資材の支援、市内農業  都市農業としての利点を活かした直売やスーパー等の産直販売を促進し、学校給食への流山産
	事業や農業振興資金融資事   米の通年供給の継続、認定農業者を中心に市内農業者に対して農用地の有効活用のための事業
業等に取り組みました。	継続が行えるよう努めています。

・評価 

・課題

・取組内容

・改善点 ・改善法 本市農業の中心的役割を担っている認定農業者に対する環境配慮型農業資材の支援、市内農業 者の農業経営の安定化、収益性の推進が図れるよう農用地利用集積事業や農業振興資金融資事 業等に取り組み農地の有効活用を図り、収益性を高めていくことが必要です。 業等に取り組み農地の有効活用を図り、収益性を高めていくことが必要です。

## 農業経営改善の充実

## 主管課:農業振興課

本市農業の中心的な役割を担っている認定農業者が購入する環境配慮型農業資材費の一部を支援することにより、生産規模の 拡大及び効率化を図り、更なる農業振興を推進します。環境配慮型農業資材の購入を促進することにより、減農薬、化学肥料 使用の削減に繋がり環境にやさしい農業を推進します。 認定農業者支援事業

担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
農業振興課	2, 500			2,500	1,512	3, 400	0	3, 400
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	=	主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
実績補助金額(千円)	1,900 2,500 3,400			認定農業者数(紹	<b>圣営体</b> )	43	46	46
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				

・取組 - 3.40 認定農業者の農業生産の効率化のため、環境配慮型農業資材の購入費の一部を補助金として継 続的支援に努めています。 

本事業が多くの認定農業者が活用できるよう事業周知に努めました。 認定農業者の生産性、収益性が向上させるよう継続して支援していく必要があります。

・課題に対する改善点 ・取組 認定農業者が更なる本事業の活用を推進する必要があります。 認定農業者の生産性、収益性が向上するよう継続的支援に取り組みます。

## 農業経営改善の充実

## 主管課:農業振興課

農業後継者、新たに農業を営む者等に、融資機関を通じて農業振興資金を貸し付け、利子の一部を補給し都市農業の安定的な 継続ができる効率的な農業経営の拡大を図ります。

# 農業振興資金融資及び利子補給事業

担当課	R3当初予算 R3%		R3決(	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源			
農業振興課		5,361		5, 350	1, 274	7, 457	7,000	457			
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)		主な成果指標	R2実績	R3実績	R4目標			
利子補給金額(千円)	382	350	458	利用実績件数(作	<b>‡</b> )	1	3	7			
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み							
· 取組				・現状							
農業を営む者等に、農業経営に係る負担を融資機関を通じて農業振興資金を貸し付けを行い、 その利子の一部を補給しました。 農業を営む者等が、安定的な農業経営が継続的に行えるよう努めています。											
・評価				・課題							
利子補給することで都市農業の安定的な継続が	図れました。			農業を営む者等が、安定した農業経営が継続できるよう支援していく必要があります。							

# ・課題に対する改善点 資金融資制度の活用により都市農業の安定的な農業経営が継続的に行えるよう活用の促進に取 安定的な農業経営が継続的に行えるよう本事業の推進する必要があります。 り組みます。

 農業経営改善の充実		主管課:提	農業振興課						
					農業生産を推進し、環境に			ための支援	
エコ農業推進事業	事業を行います	す。消費者の	)エコロジー趣向	に対応し、環境	にやさしい農産物生産に資	することがで	きます。		
エコ辰未推進事未									
担当課	R3当初		R3決算		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
農業振興課	porti/s	700	04□표(코스)	700	1,749	1,372	0	1,372	
主な活動指標 主 注 注 注 注 注 注 注 前 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	R2実績 1,200	R3実績 700	R4目標(予定)	エコ農業生産農家	にな成果指標 (件)	R2実績 42	R3実績 48	R4目標 50	
大候補助並依(11)	1,200 700 1,372		工 J 辰未工 庄 辰 羽	XX (IT)	42	40	30		
令和3年度の取組	みと評価・改善	点			令和4年度の現状	・課題・取組	み		
・ <b>取組</b> 或農薬、減化学肥料による環境への負荷を低減 比学肥料の購入費の一部を補助金として支援し		生産を進める/	こめ、低農薬、低	・現状 減農薬、減化学服	2料による有機農業を行う堆肥	の導入を継続的	支援に努めます。	,	
・評価	カナー 1 単芸物の2	+卒!-安 <i>仁</i>   =	±1 <i>+</i> -	・課題 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	11以に トス右機典業を行う推開	の道1を継续で	キストン士授!・	ていく 必要がす	
氐農薬栽培、低化学肥料栽培による、環境にな	っこしい辰座物のこ	Ł座に命子しる	ました。	減辰榮、减化子服 ります。	2料による有機農業を行う堆肥	の導入を継続で	さるよう文抜し	くいく必要かる	
・課題に対する改善点				・取組					
農業者が更なる本事業の活用を推進する必要な	があります。 				門料による有機農業を行う堆肥	の導入を継続で	きるよう支援に	取り組みます。	
農業への理解の促進		主管課: 扂	農業振興課						
	地産地消を推済	作1. 流山産	米を市内小山学	校及が保育所の	給食に提供するため、水稲	生産者等を助け	<b>むすることで生</b>	完的に通年	
					米以外にも地元野菜の供給			(VCP)1C102—	
学校給食地産地消推進事業									
担当課	R3当初	予算	R3決算	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
農業振興課		14,030		14, 030	2, 548	15, 896	0	15, 896	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	Ė	Eな成果指標	R2実績	R3実績	R4目標	
长飯給食実施回数(回/年)	2, 250	2,860	2, 970	学校給食への流山	」産米の出荷量( t )	189	183	198	
令和3年度の取組	リュレ歌体・非美	占			令和4年度の現場	~ . 言田日吉 . Hワンイロ	7,		
・ <b>取組</b> 紅山産米を学校給食に通年供給するため、水和 一部を助成しました。	<b>ű生産者からの買</b> 耳	収価格と一般流	<b>流通米との差額の</b>		ロに学校給食に供給するため、: 「ることで、米飯給食の安定供			投流通米との割	
· 評価				・課題					
k稲生産者の収益性の安定が図れました。				流山産米を継続的に学校給食に供給するため、水稲生産者へ継続して支援していく必要があり					
				ます。					
・課題に対する改善点 流山産米以外の地元野菜の安定供給の促進に多	ろめます。			・ <b>取組</b> 流山産米を学校約 り組みます。	合食に通年供給するため、水稲	生産者の収益性	が安定するよう	継続的支援に耳	
		<b>→</b>	电光标图:=						
農業への理解の促進			農業振興課						
市民農園事業			^ら借上げ、市民 5遊休農地の有効		が農作業を実践する場、家 。	族や市民相互の	かふれあいの場	<b>として有償</b>	
担当課	R3当初	予算	R3決算	見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
農業振興課		1,162		1, 063	1,512	2, 153	215	1, 938	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)		Eな成果指標	R2実績	R3実績	R4目標	
5民農園借り上げ面積(㎡)	10,003	10,003	10,003	農園数(農園)		6	6	6	
令和3年度の取組	」 日みと評価・改善	占			令和4年度の現場	・課題・取組	<u>み</u>		
・ <b>取組</b> 疫休農地を農地所有者から借上げ、市民農園と			みました。	・現状 遊休農地の有効活	5月として、農地の土地所有者	T PINE PHIL		ます。	
· 評価				・課題					
・ 野山 野山 野山 野田 野田 野田 野田 野田 野田 野田 野田 野田 野田	での野菜作りの二-	-ズに寄与しる	ました。		活用による契約解除となった	場合の代替え地	の候補地を探す	必要がありま	
課題に対する改善点				<ul> <li>取組</li> </ul>					

#### 主管部局 経済振興部

地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る 施策の目的



































まちの状態指標	指標の説明または出典元	R1実績	R2実績	R3実績	単位	目指す 方向
	施設、イベントの入込客数(流山本町・利根運河ツーリズム推 進課)	366, 065	147, 548	133, 975	人	1
△162年度のTB/07 1.57年 25学	L ATE	左曲の四山		17.		

令和3年度の取組みと評価・改善点		令和4年	F度の現状	・課題・取糺	lみ		
・取組内容		現状					
コロナ禍のツーリズム推進として、女性から好評を得ている流山版のこ ルし、流山本町に特化した「ことりっぷ流山本町」を発行しました。そ の店舗を巡っていただく「流山本町お散歩キャンペーン」や、流鉄沿線 「流鉄トレインマーケット」を実施しました。	れに併せて、流山本町 らマ					<b>禁染状況を</b>	を見なが
・評価		課題					
イベント参加者からは、「普段は行かない店舗の商品を購入することが をきっかけに初めて訪れることができた」などの声が聞かれ、また出店 トイベントは出店の負担がかからず続けてほしい」と好評だったことか ながら引き続き実施していくべきものと考えています。	者からは「テイクアウ 組む		・見据え、コン	テンツの充実	やハード面で0	)環境整備	けい はいい はい は
・改善点	• 取	取組内容					
大人数の集客は難しいことから、単年度で終わることがないよう、コロ 能なイベント等を実施していく必要があります。	ツー	き続き、流山本町及び利根運河両 -リズム環境整備を実施します。 を支援するとともに連携し、コン	また、流山版	DMOである	朱式会社流山"		

#### 主管課:流山本町・利根運河ツーリズム推進課 地域資源を活かしたツーリズムの振興

観光地域づくりの舵取り役として官民連携により設立された法人である流山版DMO(株式会社流山ツーリズムデザイン)の活動 を支援し、観光振興を推進します。

## 流山版DMO推進事業

担当課	R3当初	予算	R3決算	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課		30,000		28, 597	21, 187	19,900	14, 925	4, 975
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	È	とな成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
				流山本町地域への	)来訪者数(人)	49, 962	64, 629	50,000
令和3年度の取組	みと評価・改善	点			令和4年度の現状	:・課題・取組	み	
・取組				・現状				
地域資源である白みりんの新しいコンテンツ開	発を流山版DM	○である株式会					ツーリズムデザイ	イン)を支援す
ムデザインと共に取り組みました。				るとともに連携し	、てツーリズムを推進していき	ます。		

課題

国の地方創生推進交付金を活用し、白みりんに関する動画・体験・新商品の開発ができまし

古民家の保全及び古民家を活用した店舗等を出展する事業者とのマッチングが課題です。

・課題に対する改善点 白みりん発祥の地ならではのコンテンツ制作を行いました。

・取組 国の地方創生推進交付金を活用し、古民家活用の仕組みづくりを流山版DMOである株式会社 流山ツーリズムデザインと共に取り組みます。

#### 地域資源を活かしたツーリズムの振興 主管課:流山本町・利根運河ツーリズム推進課

流山本町及び利根運河地域の歴史的建造物を活用し、飲食店やギャラリー、観光情報の発信等を行う拠点を創出します。また、地域情報誌掲載による観光PRを行い、来訪者の増加を図ります。

## 流山本町・利根運河ツーリズム推進事業

担当課	R3当初	予算	R3決(	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課		2, 379		568	23, 264	7, 357	0	7, 357
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	É	とな成果指標	R2実績	R3実績	R4目標
ツーリズム推進事業補助金相談回数(回)	4	12	5	ツーリズム推進事   (件)	業補助金(改装)件数	-	1	2
				ツーリズム推進事 (件)	業補助金(家賃)件数	1	-	3
令和3年度の取組	みと評価・改善	点			令和4年度の現場	ド・課題・取組	み	
・取組				・現状				
コロナ禍に対応したイベントとして、地域を回 鉄沿線活性化を目的とした「流鉄トレインマー して出店する店舗1件に対して補助金の交付を	ケット」を開催	町おさんぽキ <sup>・</sup> しました。ま7	ァンペーン」と流 E、古民家を活用	新型コロナウイル 状況にあります。	ス感染症の収束が見えないた	め、大規模なイ	ベント等による	PRができない

* at1	"
マイクロツーリズムの推進だけでなく、イベントに姉妹都市を招き、各市の物産品を販売する	引き
ブースを設けたことで姉妹都市交流もできました。	要力

**課題** き続き、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、イベントやPRを実施していく必 があります。

・課題に対する改善点 新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、イベントやPRを実施しました。

| 引き続き、マイクロツーリズムを推進するため、地域を回遊するイベントの開催や地域誌によるPRを行います。また、古民家を活用して出店する事業者に補助金を交付します。

地域資源を活かしたツーリズムの振興		主管課:注	流山本町・利根	運河ツーリズム	推進課			
白みりんミュージアム整備事業	白みりん発祥	の地であるこ	ことをPRし、白	みりんについて	学び体験できる施設を流山	本町地域に整備	構します。	
担当課	R3当初		R3決ĵ	草見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課 主な活動指標	R2実績	0 R3実績	R4目標(予定)	0	19,110 Eな成果指標	49,000 R2実績	46,500 R3実績	2,500 R4目標
正ながり 施設の入込客数(人)	- KZ <del>天</del> 碩 -	KO天根 -	K4日信(丁足)		上公尺木佰伝	KZ <del>天</del> 稹	NO天根	174日伝
-	みと評価・改割	」		・現状	令和4年度の現場	(・課題・取組	み	
- 現紀 統山本町のランドマークとなる施設としての基 でてるために、白みりんミュージアム基金条例?	本方針を策定しを制定しました	ました。また、	整備等の財源に		3として、ランドマークとなる	体験型観光施設(	の整備を行います	<b>t</b> .
・評価 整備に向けた方針の基礎ができ、基金を設立し7 P R ができました。	たことで、ふる	さと納税のポ-	ータルサイト等で	・課題白みりん発祥地な	らではの体験等ができる施設	整備を行う必要	があります。	
課題に対する改善点 日みりん発祥地ならではの体験型観光施設を整値	備するためのコ	ンセプトを固め	かました。	・ <b>取組</b> 白みりんミュージ	アムの整備に向け、建築・展	示設計を行いま	<b>す。</b>	
来訪者の受入体制の充実		主管課:沒	流山本町・利根	 運河ツーリズム				
利根運河地区ツーリズム環境整備事業	利根運河地域	の歴史や自然	<b>環境を活かした</b>	:ツーリズム環境	の整備を行い、観光振興及	び交流人口の均	曽加を図ります	0
担当課	R3当初	]予算	R3決算	草見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課		8, 144		4, 218	12, 740	12,000	10,800	1, 20
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	  利根運河地域の来	にな成果指標 に計者数 (人)	R2実績 49,317	R3実績 37,310	R4目標 40,00
A fina for the Profile	- \ ==	<u> </u>		131000000000000000000000000000000000000		,	ŕ	70,00
令和3年度の取組を 取組	みて 評価・以書	5.从		<ul><li>現状</li></ul>	令和4年度の現状	、話題・財組	<i>か</i>	
市指定有形文化財となった旧割烹新川屋本館の動 の継続事業として、耐震診断及び耐震プランの材			た。また、2か年	引き続き、令和2	!〜6年にかけて利根運河地域	のツーリズム環境	境を整備します。	
評価 が源として国の補助金(都市構造再編集中事業)	)を活用してい	ます。		・課題 利根運河地域の歴 す。	要史的建造物や自然等の地域資	源を活用したツ・	ーリズム環境の	整備が必要で
・課題に対する改善点 5有形文化財である旧割烹新川屋本館の整備に「	向けての基礎調	査ができましア	Ė.	• 取組 旧割烹新川屋本館	の整備に向け、引き続き耐震	診断及び耐震プ	ランの検討を行い	います。
来訪者の受入体制の充実		主管課:沒	流山本町・利根:	L 運河ツーリズム				
<b>流山本町地区ツーリズム環境整備事業</b>	流山本町地域	の歴史的建造	も物を活かしたツ	'ーリズム環境の	整備を行い、観光振興及び	交流人口の増加	加を図ります。	
担当課	R3当初	]予算	R3決ĵ	算見込	R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	D2中/主	7,073	D4日福/マウ/	3, 278	12,740	31, 155	27,500	3,65
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	流山本町地域の来	E <mark>な成果指標</mark> E訪者数(人)	R2実績 49,962	R3実績 64,629	R4目標 50,00
		1	1	I		, -		
会和3年度の取組	など評価・改計	 			全和/年度の刊出	│ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<u>م</u>	
		· · ·		・現状 引き続き、令和2	令和4年度の現場へ6年にかけて、流山本町地			<b>ます。</b>
取組 就山公園の修景整備に向け設計を行いました。 評価	0			引き続き、令和2・課題		域のツーリズムヨ	環境整備を行いる	
令和3年度の取組。 取組  赤城山公園の修景整備に向け設計を行いました。  評価  対源として国の補助金(都市構造再編集中事業)  課題に対する改善点	0			引き続き、令和2・課題	~6年にかけて、流山本町地	域のツーリズムヨ	環境整備を行いる	